

中学校統合に関するアンケート 調査結果（概要）について

本町の中学校は、生徒数減少の影響などにより、平成17年に中学校4校を1校に統合し、5年が経過することから、町教育委員会で統合後の保護者および生徒の様子や状況などを把握するため、平成21年12月25日から平成22年1月22日の期間においてアンケート調査を実施し、158件（回収率44・9%）の回答を得ました。

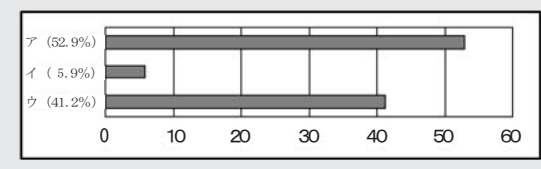
アンケート調査にご協力いただきました皆様にお礼を申し上げますとともに、調査結果につきましては、中学校統合について検証する際の参考資料とさせていただきます。

アンケート調査質問項目別回答状況

問 中学校の統合について当時どのようにお考えでしたか？

【保護者回答項目】

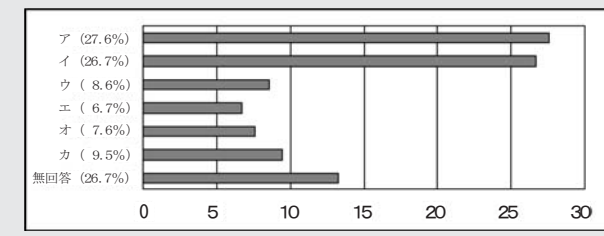
- ア. 統合には賛成であった
- イ. 統合には反対であった
- ウ. どちらとも言えない



問 中学校の統合によって良かったと感じることはどのようなことですか？（複数回答可）

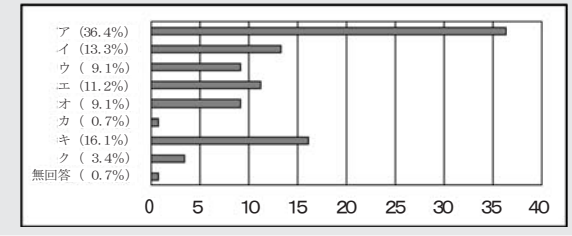
【保護者回答項目】

- ア. 友人と切磋琢磨することができ、生活や学習が意欲的になった
- イ. 野球、バレーなど多人数のスポーツができ、人間関係が豊かになった
- ウ. クラブ活動などの種類が増え、充実した
- エ. 学校行事などで父母の負担が軽減された
- オ. 各地域の良さを学校教育に生かすことができ地域間の連携が深まった
- カ. その他



【卒業生・在校生回答項目】

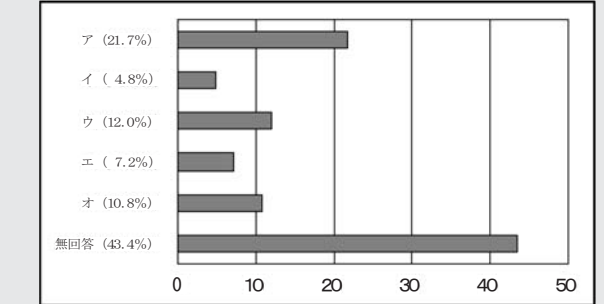
- ア. 学級の数が増え、学校生活が楽しくなった
- イ. 野球やバレーなど多人数のスポーツができるようになり良かった
- ウ. いろいろな部活動があり良かった
- エ. 本部町との交流事業で知っていたのですぐに仲良くなった
- オ. 生徒の数が増え、勉強が楽しくなった
- カ. スクールバスでの通学が楽しみになった
- キ. 特にない
- ク. その他



問 中学校の統合によって悪くなったと感じることはどのようなことですか？（複数回答可）

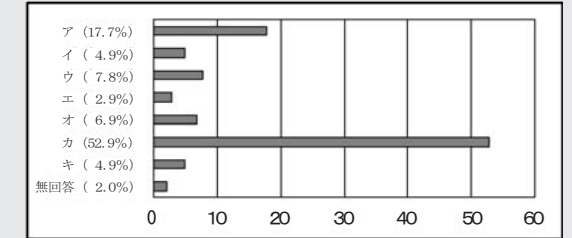
【保護者回答項目】

- ア. バス通学の負担が増し、子どもが疲れる
- イ. 多くの友達に戸惑い、仲間に入りにくくなった
- ウ. 先生との関係が希薄になった
- エ. 他地域の子どもからいじめられた
- オ. その他



【卒業生・在校生回答項目】

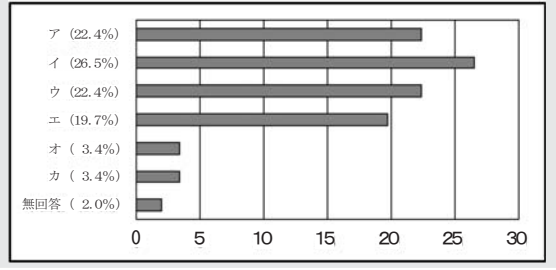
- ア. スクールバスの通学であり、大変である
- イ. 新しい友達に戸惑い、仲間に入りにくくなった
- ウ. 先生と気軽に話がしにくくなった
- エ. 他地域の子どもからいじめにあった
- オ. 生徒の数が増え、勉強が楽しくなくなった
- カ. 特にない
- キ. その他



問 あなたの中学校教育に望むことはどのようなことですか？（複数回答可）

【保護者回答項目】

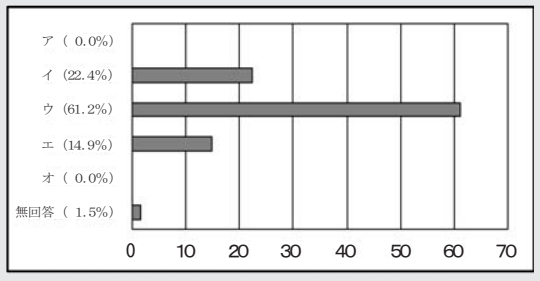
- ア. やさしさや思いやりのある豊かな人間性の育成
- イ. 自ら学ぶ考える力の育成
- ウ. 基礎的な学習を身に付けることや個人の良さを活かす教育の充実
- エ. 人間関係や規律などの社会人として役立つ力の育成
- オ. 国際社会に生きる日本人としての自覚
- カ. その他



問 中学校の学級規模（人数）についてはどのようにお考えですか？

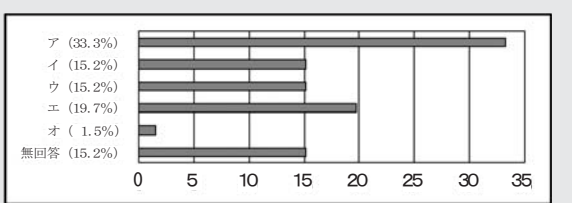
【保護者回答項目】

- ア. 1クラス1～10人程度が適切だと思う
- イ. 1クラス11～20人程度が適切だと思う
- ウ. 1クラス21～30人程度が適切だと思う
- エ. 1クラス31～40人程度が適切だと思う
- オ. 1クラス41人以上が適切だと思う



問 中学校の複式学級についてはどのようにお考えですか？

- ア. 複式学級は、教育的効果が低下すると思う
- イ. 複式学級は、教育的効果が上がると思う
- ウ. 複式学級となっても変わらないと思う
- エ. わからない
- オ. その他



平成22年度 本部町・南富良野町親善交流事業 南の国の真夏に挑む体験の旅

「友好の町」沖縄県本部町との間で平成3年から行われている親善交流事業は今年で20回目を迎え、「南の国の真夏に挑む体験の旅」として、6月28日から7月2日までの4泊5日の日程で、南富良野町交流団（各小学校6年生児童16名・随員5名）が本部町を訪問しました。

6月28日早朝に本町を出発した交流団一行は、飛行機を乗り継ぎ、午後5時に本部町に到着。

着。児童の皆さんは、熱烈的な歓迎を受け歓迎夕食会に出席し、体験の旅での抱負を元気に述べ、よさこいソーランを元気に披露しました。また、今年1月に南富良野町を訪問した本部町の児童との再会も果たし、交流を深めました。

翌日には、パイン園の見学や上本部小学校児童との交流学習、琉球ガラス工芸やバナナポート体験を楽しみ、3日目には、児童の皆さんが一番楽しみにしていた海洋公園内の美ら海水族館の見学や海水浴などを行いました。この日の夜には、ホームステイ先の家庭で、家族との交流を深めました。

4日目には本部町を離れ、首里城やひめゆりの塔、平和の礎などを見学。梅雨明けの時期には珍しく雨天の日もありましたが5日目には、真っ黒に日焼けした姿で元気に帰町しました。

7月12日の解散式では、児童一人ひとりから発表があり、美ら海水族館でジンベイザメの大きさに驚き、海水浴では色とりどりの魚と泳いだり、ナマコに触ったこと、バナナポートに乗って楽しかったこと、ホームステイ先のご家族や町民の皆さんの優しさに感激し、また行きたいと感想を話していました。